

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位	2	対象	第2学年A, B, C, D組
使用教科書 (出版社)	美術2 (光村図書)		使用教材 (出版社)				

月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月	「風景画」	水彩画特有のぼかしやにじみ、色調を活かして表現する。重色、混色にこだわりを持ち、色の広がりを楽しむことで水彩画を探求し、表現につなげる。	よく観察し、細部までこだわりを持って表現している。	4
5月	「風景画」	画面全体の統一感を意識しながら、完成度を上げる。 お互いの作品を鑑賞し良さを味わう。	作品完成度。 制作に意欲的に取り組んでいる。	6
6月	「版画」	四季をテーマに絵葉書を制作。図案を考え凸版をつくる。 陽刻法と陰刻法について理解する。	作品。表現のための技術の習熟度。	8
7月	「染色」	手拭いの制作。手拭いの使い方を学び、デザインを考え染色する。 染色の工程を理解する。お互いの作品を鑑賞し良さを味わう。	独自の構想を練り展開している。	4
9月	「立体造形」	照明器具を樹脂粘土で制作する。 使用する状況をイメージし、発想や構想の能力を高める。	独自の構想を練り展開している。	6
10月	「立体造形」	完成のイメージを湧かせて、細部までこだわりを持たせる。 お互いの作品を鑑賞し良さを味わう。	作品完成度。作品制作に意欲的に取り組んでいる。	8
11月	「静物着彩」	モチーフをよく観察し、アクリル画の特性を活かして表現する。 色の広がりを楽しむことでアクリル画を探求し、表現につなげる。	よく観察し、細部までこだわりを持って表現している。	8
12月	「静物着彩」	画面全体の統一感を意識しながら、完成度を上げる。 お互いの作品を鑑賞し良さを味わう。	作品完成度。作品制作に意欲的に取り組んでいる。	6
1月	「絵画の再構成」	1学期の風景画の再構成。抽象化や再構成の手法を用いて構想し表現につなげる。 デカルコマニー、コラージュ、フロッタージュなどの技法を学ぶ。	独自の構想等を生かして作品制作に意欲的に取り組んでいる	4
2月	「絵画の再構成」	画面全体の統一感を意識しながら、完成度を上げる。 お互いの作品を鑑賞し良さを味わう。	細部までこだわりを持って表現している。	4
3月	「鑑賞」	過去から現在までにおける芸術活動の変化を代表的な作品を通して学習。芸術的な活動の変化に興味を持ち、様々な表現媒体を知ることで、芸術への理解を深められるようにする。	ワークシート。	2